

## 戦後80年記念講演会「～日米双方の史資料からみた～富良野空襲と富良野出身の戦没搭乗員」

### 講座の募集・実施要項

投稿者：：

Posted on：2025-6-6 10:20:00

第二次大戦後80年を記念して、米軍による日本本土空襲を記録したガンカメラフィルム解析を長年にわたって取り組む大分県宇佐市の「豊の国宇佐市塾」の織田氏をお招きし、講演会を開催します。富良野空襲のガンカメラフィルムを上映するとともに、米軍の戦闘報告書をはじめとする日米双方の史資料から分析した富良野空襲の実態について解説いただきます。

また講演後半は織田氏が調査している戦没搭乗員名簿の中から見つけた富良野出身の戦没搭乗員についても、当時の状況や実態についてお話しいただきます。

また大分県宇佐市は宇佐航空隊が所在した地で、市内には第二次大戦にまつわる数多くの遺構が残されており、こうした戦争遺産を活用した平和教育に取り組まれています。同市の戦争遺産などについてもご紹介いただきます。

日 時：2025年6月28日(土) 13:30～15:30

会 場：富良野文化会館 会議室A・B

参 加：50名予定

講 師：豊の国宇佐市塾 織田祐輔 氏(大分県宇佐市)

参加料：無料

申込み：博物館42-2407へ電話でお申し込みください。



#### 戦後80年記念講演会

～日米双方の史資料からみた～

### 富良野空襲と富良野出身の戦没搭乗員



#### 講師 織田 祐輔 氏

豊の国宇佐市塾(大分県宇佐市)  
1988年富良野生まれ。大分県立宇佐高等学校、宇佐市立宇佐高等学校を経て、2011年大分県立宇佐高等学校から大分県立宇佐高等学校へ入学。米国立文書館Archives2に収録される米軍空襲被害写真と文書資料の紹介を行うとともに、戦後の富良野空襲の被害状況を調査し、被害者の追悼と平和教育に貢献している。

#### 富良野空襲とは

第二次大戦末期(1945年)に、米軍は富良野空襲を実施した。これは、富良野市に降った初めての空襲であり、市民の生命と財産に大きな被害を与えた。この空襲は、富良野市の歴史に深く刻み込まれている。



【お問い合わせ先】富良野市生涯学習センター 〒079-1572 富良野市山部東2丁目2番地 ☎0167-42-2407  
主催：富良野市教育委員会 協力：豊の国宇佐市塾 富良野市歴史研究会 後援：北海道新聞社富良野支局

